

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及びその効果について（令和5年度実施計画分：R6への繰越分含む）

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
1	大石田町住民税非課税世帯特別給付金（追加分）	まちづくり推進課	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金総額 R5年度分の住民税非課税世帯 600世帯×70千円 事務費（需用費、役務費、業務委託料） 1,300,000円 ④R5年度分の住民税非課税世帯（600世帯）	R6.1	R6.6	32,063,184	32,062,000	給付金実績 R5年度分の住民税非課税世帯への給付 31,416,000円 事務費（消耗品費・郵送料・振込手数料・システム改修業務委託料） 647,184円 【成果目標】 対象世帯に対して令和6年2月までに支給を開始する 【実績】 対象世帯に対して令和6年2月に支給を開始した。	①電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響を大きく受ける低所得者世帯の家計支援が図られた。 ②支給率も90%を超えており、低所得者世帯の生計維持に効果的であった。
10	「おいしだエール券」発行事業	産業振興課	①物価高騰の影響による消費の落ち込みに対する事業者支援や生活者支援のため、町内飲食店などの事業所で使用することができるエール券を全町民に配付し、事業所への支援及び地域経済の活性化につなげる。 ②商品券発行に係る経費に充当 ③5千円/人×6,142人=30,710千円 30,710千円×利用率96%=29,481千円 郵送料・特定記録等520千円 エール券印刷業務委託料750千円 エール券精算業務委託料600千円 事業費合計31,351千円-県補助金6,980千円=24,371千円 ④地域住民、町内飲食店等	R6.1	R6.10	31,659,512	23,871,000	・大石田エール券発行事業補助金 31,659,512円 エール券利用実績 29,834,500円 郵送料・特定記録等 505,012円 エール券印刷業務委託料 719,601円 エール券精算業務委託料 550,000円 その他経費 50,399円 事業費合計 31,659,512円-県補助金6,980,000円=24,679,512円 【成果目標】 おいしだエール券利用率 90% 【実績】 おいしだエール券利用率 97.42%	①全町民にエール券を配布し、町内事業者への経済対策と町民に対する生活支援を実施した。 ②利用率も高く、町民からのニーズも高い。物価高騰で落ち込んだ町内企業等での使用により地域経済の活性化につながった。今後は取扱い業者の検討等が必要。
11	商工業活性化支援事業	産業振興課	①コロナ禍において、物価高騰等による消費減退に対し、プレミアム付商品券を発行し、家計の負担軽減と地域消費の下支えを行う。 ②プレミアム商品券発行に係る経費に充当 ③2,500冊×3千円（プレミアム率30%）=7,500千円 7,500千円×利用率99%=7,425千円 生活困窮者・子育て世帯向け上乗せ交付分 3千円×340世帯=1,020千円 1,020千円×利用率99%=1,009千円 プレミアム商品券精算業務委託 600千円 合計 9,034千円 ④商工業者（一般、生活困窮世帯、子育て世帯）	R6.1	R7.2	9,059,599	7,500,000	・大石田町商工業活性化支援事業補助金 9,120,000円 2,500冊×3,000円（プレミアム率30%）=7,500,000円 生活困窮者・子育て世帯向け上乗せ交付分 3,000円×340世帯=1,020,000円 利用額 8,495,599円 利用率99.71% 町商工会事務経費 600,000円 合計 9,095,599円 【成果目標】 プレミアム商品券発行数 2,500冊 【実績】 プレミアム商品券発行数 2,500冊	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大等による物価高騰等により影響を受けている地元商工業の活性化と町民の生活を支援を実施した ②利用率も高く、町民からのニーズも高い。物価高騰に対する生活支援と地元経済への支援として一定程度の効果があった。今後は取扱い業者の検討等が必要。
合計						72,782,295	63,433,000		